

先月号では、モール糸のパイルが脱落した事例を紹介しました。今回は、モール糸と同様に冬物衣料に人気の素材として使用されることの多いベロア調素材のパイル脱落を紹介します。

監修／クリーニング総合研究所

素材
特性
に注意

衣類の状態

スカートの前腰付近両脇部分のパイルがよこ方向の筋状に脱落し、基布が露出している。

利用者がクリーニングから返却された後に確認したところ、パイルが消失していることに気づき、申し出があったもの。いつの時点で生じたものかは分からない。

原因

着用で繰り返される物理的な作用でパイルが脱落したものと推定され、クリーニングにより拡大した可能性が考えられる。

事故の防止対策

パイル織物の製造に関しては、摩擦などの物理的作用に対して十分な強度を持たせることが望まれる。

クリーニングでの受付時には

裾まわりや、ズボンであれば膝裏やポケット口、上着では衿まわりや衿先、袖口など着用で摩擦を受けやすい部分のパイルの状態を十分に点検する。

さらに、利用者にはクリーニング処理により着用摩擦を受けやすい部分のパイルが脱落する可能性があることを説明し、了解を得た上で処理することが望まれる。

ベロア

元々は、紡毛織物の表面を毛羽立たせるベロア仕上げのこと。このベロア仕上げに似せたベロア調素材が作られ、今ではどちらもベロアと呼ばれている。ベロア調素材には、次のようなものがある。

・**パイル織物**…たて糸やよこ糸

で布地の片面にパイルを作り、それをカットして毛羽を立てたもの

・**パイル編物**…パイル編のパイルをカットして毛羽を立てたもの

・**フロック加工布**…織物、編物の上に接着剤を塗布し、毛羽を電氣的に植毛したもの

今回の事故品に使われているベロア調素材は、よこ糸でパイルを作るよこパイル織物に該当する。同じよこパイル織物のコードュロイは、たて方向にうねができるのが特徴で、カジュアル衣料に使われることが多い。

一方、ドレスやコート、装飾品などに使われるベルベットは、たてパイル織物の代表で、素材は絹、ポリエステル、レーヨン、綿など光沢が強いのが特徴。



前腰付近両脇部分のパイルが脱落したスカート



パイルが脱落し、基布が露出している

- 品名…スカート
- 素材…綿98%、ポリウレタン2%のよこパイル織物
- 取扱い絵表示…
- 処理方法…石油系溶剤によるドライクリーニング、タンブル乾燥、スチームによる仕上げ

●「衣料管理情報」は全ク連ホームページからPDFをダウンロードいただけます。
全ク連HP <http://www.zenkuren.or.jp> 「お知らせ」→「衣料管理情報」